

## 遊ボール（あそぼーる）松本プロジェクト

### 取組に至る背景・事業の目的

本プロジェクトは、松本市の産学民の野球関係者（松本市野球場・松本大学・市内の硬式、軟式の少年野球の指導者他）と保育現場が力を合わせ、子どもたちの健全な成長に寄与することを目的とし、遊ボール野球教室を実施した。

多くの野球教室は子ども達の野球技術の向上を図ることを主な目的としてきたが、「遊ボール野球教室」は本格的な野球を教えるのではなく、「走る」「捕る」「投げる」「打つ」といった野球の基本動作を通じ、スポーツの楽しさ、幼児期からの運動習慣の推進を目指して活動を実施している。

### 事業内容

遊ボール野球教室の実施

遊ボール体操、ベースランニング、紙でっぽう  
ロケット投げ、転がるボールをキャッチ&スロース  
トラックアウト、ダルマ落としバッティング  
ペールシャトル入れ 等の運動を実施。

対象：保育園児（主として年長クラス）

開催回数 22園 30回実施（各園1～3回開催）

のべ参加人数 園児 770名

コーチ 180名



【ダルマ落としバッティング】

### 事業効果

- ・『投げる』技術が目に見えて向上した。（特にドッジボール実施時に実感できるほど向上した）
- ・『打つ』は、バットを持った特殊な動きのため園で教えるのは難しいが、ダルマ落としを利用し、安全・安心に指導することができた。
- ・バトミントンのシャトルを使いペール缶に入れる競争を実施。バトミントンのシャトルは上投げをしないと遠くまで飛ばないため上投げの意識付けができ、下から投げる子が減った。
- ・1回目は、投げることを重点に置き、2回目は打つことも取り入れ、子どもたちの発達や関心に合わせた内容展開とした。
- ・これらの教室開催時指導により運動に興味を持つ子どもが増えるとともに、技術向上に貢献することができた。

### 工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- ・令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により松本地域のみでの活動にとどまったが、今後は松本管内では塩尻地域での実施や、長野県青少年野球協議会と協力し、長野県全域での実施に向けて取り組む。
- ・松本大学硬式野球部、女子ソフトボール部に限定せず、人材育成の指導者講習を行い大学全体での事業を目指し、学生主導のプロジェクトの考案と共に、各地域においての人材育成の指導者講習を行う。
- ・幼少期に身に付けておきたい基本動作を1つでも多く取り入れ、バランスよく身に付けられるような内容の考案。

**【選定のポイント】** 小学校入学前の多くの子どもたちに、手法を凝らして、ボールで遊ぶ楽しさや運動能力の向上をもたらした。子どもの体力低下が叫ばれる中で、産学民が保育現場と連携して開催できている点は、高く評価できる。

団体名 遊ボール松本運営委員会 連絡先 0263-46-5555（松本市野球場内） ホームページ <a href="https://www.asobo-ru.com/">https://www.asobo-ru.com/</a>	事業タイプ ソフト事業 事業費 1,510,720円 支援金額 1,208,000円
--	--